

自転車

H組 ディルシャーン チャーミカ

1817年ドイツ人のカールフオンドライ
スという人が世界ではじめて自転車を作りま
した。この自転車はドライジネと叫びました。

そのあとで1869年のペロジペート、18
70年のペニーファージングや1877年の
ハイホイールなどの自転車ができました。

なぜ私はこんなに自転車の事がくわしいで
しょうか。私は子供の時から自転車が大好き
だからです。実は私の国では自転車が少ない
です。ですから今年の3月にはじめて日本へ
来た時私はびっくりしました。

日本の人々が自転車にのって仕事に行くの
を私は見ました。それに女の子も自転車をよ
く使っています。

おとうさんやおかさんが自転車に小さい子
供をのせて走っています。そのほか子供も自
分の小さい自転車にのって、お父さんとおか
あさんのうしろを走っているのを見たことも

あります。それを見た時うつくしいと思って
いきもちになりました。スリランカには自
転車の子供用のいすはありません。子供用の
小さい自転車も少ないのでそんなようすをみ
たことがありませんでした。

いろいろか国の中で日本の人々にとって自
転車はとてもたいせつだと思われました。

日本では、山にのぼるためにも自転車を便
います。それはおもしろそうです。それに人
々は旅行するときにも、自転車をよく使いま
す。私も、自転車で東京に行きたいと思っ
ています。大阪から東京まで600キロぐらい
あるそうです。ちやうど遠いですが、せむか
んばってみたいですね。旅行のちゅうで日本
人と友だちになれるかもしれません。